

## 保険薬局と病院間の情報共有化を目的とする 「トレーシングレポート(施設間情報共有書)」について

### トレーシングレポートとは

患者さまから聞き取った服薬状況や健康食品に関する情報など、即時性の低い情報について処方医師へお伝えするツールです。

### トレーシングレポートの目的

調剤に係る疑義照会とは別に、保険調剤薬局で「即時性は低いものの処方医師へ情報提供したほうが望ましい」と判断された内容を FAX にて集約し、医師へ情報伝達を行い情報の共有化を図ります。

### トレーシングレポート導入の背景

当院の院外処方せん発行率は約 92%に達しています。これまで保険薬局は疑義のある処方について処方医師に対し疑義照会を行っていますが、患者から聞き取った内服薬のアドヒアランスや健康食品の使用に関する情報など、即時性の低い情報について処方医師へ手際よくお伝えする手段がありませんでした。

そこで、当院薬剤部において服薬情報提供書(トレーシングレポート)を用意し保険薬局へ周知することにより、保険薬局で「即時性は低いものの処方医師へ情報提供した方が望ましい」と判断された内容を FAX(薬剤部宛)にて集約し、医師へ情報伝達を行い情報の共有化を図る運用提案をいたします。

### トレーシングレポートのご利用方法

様式をダウンロードして頂き、事項をご記入頂いた後、FAX にて薬剤部までご送信ください。

注意：トレーシングレポートによる情報伝達は疑義照会ではありません。疑義照会は疑義照会票にてお願いします。

### トレーシングレポートの流れ

- ① トレーシングレポートとして当院の薬剤部に FAX 送信する。
- ② 薬剤部は受信したトレーシングレポートを処方医に届ける。
- ③ 処方医は内容を確認後、コメントや今後の対応について返信欄に記載し薬剤部に提出する。
- ④ 返却されたトレーシングレポートは、FAX で保険薬局へ返信後、電子カルテにスキャン登録する。